

2020年5月1日

全校生および保護者各位

山形明正高等学校  
校長 佐藤 佳彦

## 新型コロナウイルス拡大防止への対応【第8報】

### ～緊急事態宣言延長に伴う学校再開について～

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本校では5月10日まで臨時休業とし、11日(月)から正常に学校を再開する予定でした。しかし、安倍首相は、まだ終息はしていない、安心できる状況ではないとして、緊急事態宣言をさらに約一ヵ月延長する方針を明らかにしました。

これを受けて、5月11日からの学校再開にむけて、生徒の安全・安心を最優先にしつつ、学習の機会をいかに確保するかを検討しています。正式決定については、5月7日(木)に学校LINEおよびホームページで連絡しますので、ご確認ください。

なお引き続き、感染防止には十分注意し、家庭学習や規則正しい生活を心がけてください。

本来であれば、この時期(ゴールデンウィーク)は、楽しい日々のはずでした。しかし、現実には、外出を制限され、自宅での生活にストレスを抱える日々となってしまいました。

また、県高校総体夏季大会をはじめとして各種大会やイベントが中止となりました。それらを大きな目標として高校生活を送ってきた多くの生徒たちの気持ちを察すると、残念でなりません。また、学習の遅れや先の見えない生活に不安を抱えている人も少なくないと思います。

しかし、辛い思いをしているのは、諸君だけではありません。世界中の人が新型コロナウイルスと戦っています。医療関係者の方は、毎日命を懸けて過酷な治療に従事されています。これからの長い人生においても、何が起こるか誰も予想することはできません。君たちには、どんな未来も受け入れ乗り越えられる大きな力が求められています。それが本当の学びであり成長だと思います。そして、このような非日常の時こそ、その人の真価が問われるのです。

いまこそ、一人ひとりの思いを一つにして、力を合わせてこの厳しい状況を乗り越えていきましょう。

生徒諸君と普通に学校で会える日が一日も早く迎えられることを願うとともに楽しみにしています。